

広報うちこ

UCHIKO

8

August 2025

vol.334

あなたとまちをつなぐ
ふるさと情報誌

特集

想像して、考えて、―戦後80年―
今、私たちがすべきこと



ぼくの夢 わたしの夢

下野 梨瀬^{りせ}さん 五十崎小学校6年(上村)

いつか、災害が起こったとき 誰かを支えられる大人になりたい

走るよりも泳ぐ方が好きです。町内水泳大会に向けた目標は、25^{メートル}で20秒を切ること。練習を重ね、息継ぎの回数を減らすのを意識して、いい記録が出せるように頑張りました。

大人になったら、災害ボランティア活動に参加したいです。5年生の時、授業で東日本大震災の映像を見ました。自衛隊や消防団の人が一生懸命、土砂を取り除いていたのを覚えています。能登半島地震の後には、ボランティアの人たちが海岸の掃除をしている様子をテレビで見ました。被災した地域を元の姿に戻す大変さを知り、「自分も何かお手伝いをしたい」と考えるようになりました。災害は、これからも必ず起こります。その時に助けてもらうのではなく、助けることができる人でいたいです。水泳や、スポ少のソフトボールで鍛えた体力も生かせるかもしれません。困っている誰かの役に立てる人になるのが、今の夢です。



CONTENTS 目次

UCHIKO vol.334

広報うちこ 2025年8月号

- 2 ぼくの夢 わたしの夢／目次
- 3 特集 想像して、考えて、戦後80年 今、私たちがすべきこと
- 10 まちのニュース アートベンチャーエヒメ／スバル音楽祭／止談風月の夜 他
- 12 Close-Up 頂へ挑む夏
- 14 うちこ往来 小田深山MTBフェスティバル／内子夏祭り 他
- 16 みんなのひろば
リレーエッセイ／はじめてのバースデー／人☆キラリ／HELLO!!! 他
- 20 図書館へ行こう
- 21 ゆうていあ Vol.292
- 22 町からのお知らせ 内子座保存修理工事見学会／花火大会／元気ごはん塾 他
- 27 暮らしの情報 みどり苑・神南荘職員募集／子どもの人権相談強化月間 他
- 30 健康カレンダー／お元気ですか／人のうごき／相談／当番医
- 32 住人十色

COVER

—— 表紙の写真 ——



◎龍王城址にある慰霊塔の前から星空を望んだ一枚です。今年は太平洋戦争の終結から80年を迎える節目の年。戦争を知らない世代が多くなりましたが、どんなに月日が流れても、夜空に輝く星は変わらず今を生きる私たちを見守ってくれているようです。8月号の特集では、平和の尊さについて改めて考えます。ぜひご覧ください。